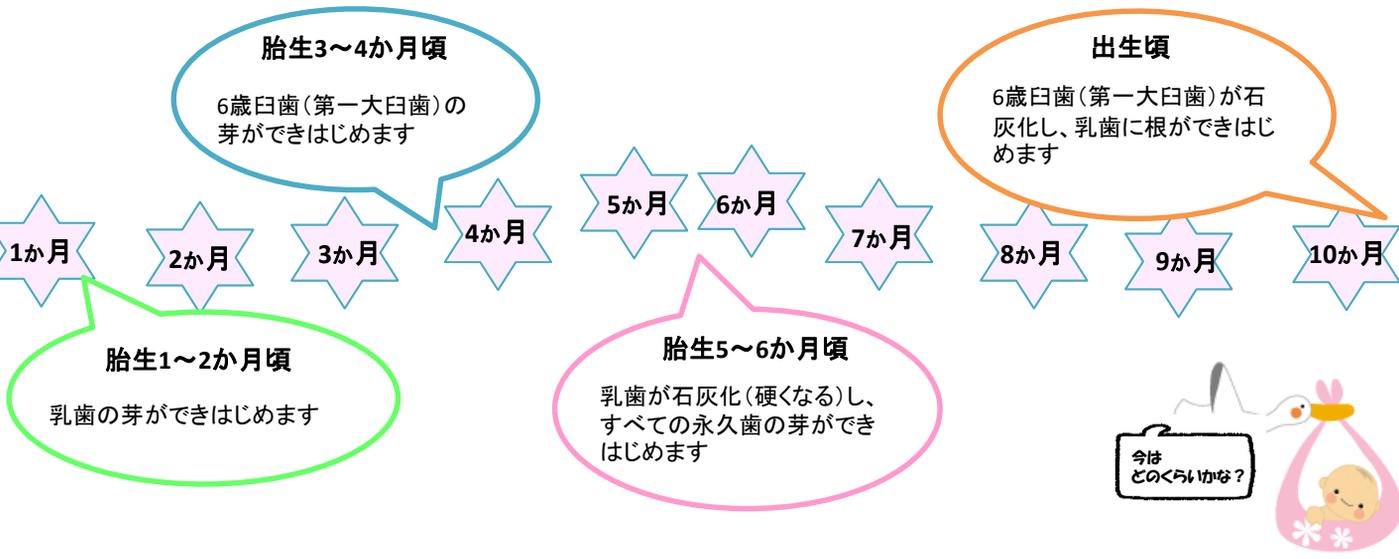


～赤ちゃんのお口の変化と、よくある質問～

妊娠に気が付きはじめた頃、お腹の中の赤ちゃんのお口には、既に歯が生える準備が始まっています。  
顎や歯の発育のためにも、お腹の中の赤ちゃんが窮屈な姿勢にならないように、ママがリラックスしてなるべく楽な姿勢を取れるよう気を付けましょう。



Q1 歯が生えてくるのはいつ?



生後6か月～9か月頃に下の前歯から生え始めます。  
(±6か月の個人差はあると言われています。)  
この時期はむし歯の心配はほぼありません。  
お口の周りを触れる遊びを増やし、触られることに慣れさせてあげましょう。

Q2 仕上げ磨きって何?

保護者の方が最後の「仕上げ」として、お子さんの歯を綺麗に磨いていただくことです。  
一人で上手に磨けるようになるのはまだまだ先、小学校中学年くらいまでは保護者の仕上げ磨きが必要です。

Q3 むし歯ってうつるの?

**むし歯がうつる ←---間違い×**

**むし歯菌がうつる ←---正解○**



でも！保護者のむし歯が治療され、口腔内が良好な環境であれば、むし歯菌の感染率は下がると言われています。  
赤ちゃんを迎えるご家族皆さんで、お口の中の健康を見直していただくことが1番のむし歯予防対策になります。

Q4 むし歯の心配はいつから?

- ✿むし歯菌がうつりやすい時期
- ✿なんでも美味しく食べられるようになる時期
- ✿なんでも自分でやりたくて、仕上げ磨きが嫌いになる時期

ちょうど1歳6か月～3歳頃が、このような理由でむし歯菌が定着しやすくむし歯が発生・進行しやすい口腔内環境になる時期です。  
歯ブラシだけで完璧にむし歯を予防するのが難しいこの時期は、定期歯科健診やフッ素塗布、甘味コントロールなど、様々な角度からむし歯予防を行いましょう。

タバコの煙に気を付けて！

- 妊娠中の喫煙・受動喫煙はこんな影響があります。
- 歯周病の悪化
  - 流産・早産
  - 低出生体重児
  - 乳幼児突然死症候群 などの**危険性が高まります。**



ご家族皆さんで協力し、ママと生まれてくる赤ちゃんのために、タバコの煙に気を付けましょう。

お気軽にお問い合わせください

保健サービスセンターでは、保健師・栄養士・歯科衛生士がおります。産前・産後の健康や子育ての相談等お気軽にご相談ください。

保健サービスセンター  
TEL:03-5803-1805  
保健サービスセンター本郷支所  
TEL:03-3821-5106